

保育所における自己評価

実施日 令和4年3月22日

保育所名：新庄市立泉田保育所

A：よくできている
B：ほぼできている
C：努力が必要

※A B C の3段階評価です。

No	自己評価の観点	評価		
		A	B	C
1	保育理念・保育方針・保育の理解について	A	B	C
	①保育理念・保育所の保育方針・保育目標を理解し、かつ課題を共有している	40.0%	53.3%	6.7%
2	保育について	A	B	C
	①一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	40.0%	53.3%	6.7%
	②年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	46.7%	46.7%	6.6%
	③評価・資料（諸記録）を集積している	46.7%	46.7%	6.6%
	④所内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	80.0%	13.3%	6.7%
	⑤気候や子どもの活動に合わせ、温度・湿度・換気・照度など配慮している	80.0%	20.0%	0.0%
	⑥保育の中で子どもが季節感を感じるような環境づくりを行っている	60.0%	40.0%	0.0%
	⑦子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができている	66.7%	33.3%	0.0%
	⑧それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	66.7%	33.3%	0.0%
	⑨保育についての話し合いをよくしている	73.3%	26.7%	0.0%
	⑩保育士自身が楽しんで保育をしている	53.3%	46.7%	0.0%
	⑪それぞれの役割を把握し、適切な動きができている	53.3%	33.3%	13.4%
3	健康管理について	A	B	C
	①日々の子どもの健康状態を観察し、一人ひとりの体調に合わせた保育を心がけている	66.7%	33.3%	0.0%
	②玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	66.7%	33.3%	0.0%
	③乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防対策やマニュアルが用意されている	80.0%	20.0%	0.0%
4	行事について	A	B	C
	①行事の種類や実施回数は適切である	53.3%	46.7%	0.0%
	②行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	60.0%	40.0%	0.0%
5	食育について	A	B	C
	①食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	73.3%	26.7%	0.0%
	②旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	80.0%	20.0%	0.0%
	③調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	80.0%	20.0%	0.0%
6	運営について	A	B	C
	①所長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、子どもや保護者への迅速な対応ができる体制がある	100.0%	0.0%	0.0%
	②各種会議を適切かつ効果的に進めている	60.0%	40.0%	0.0%
	③打合わせ回数、時間、内容は適切である	53.3%	46.7%	0.0%

No	自己評価の観点	評価		
		A	B	C
7	保健・安全指導について	A	B	C
	①年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じている	46.7%	53.3%	0.0%
	②避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している	80.0%	20.0%	0.0%
	③事故や災害に適応できるマニュアルをすぐに見ることができるようにしている	80.0%	13.3%	6.7%
	④廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している	80.0%	20.0%	0.0%
	⑤室内の衛生、クラス廻りの清掃にこころがけ気持ち良い環境に心がけている	60.0%	40.0%	0.0%
8	研修・研究について	A	B	C
	①実践研究に取り組み、日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させている	46.7%	53.3%	0.0%
	②部内・部外研修への、参加態勢の充実を図っている	40.0%	60.0%	0.0%
	③各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元している	53.3%	46.7%	0.0%
9	情報について	A	B	C
	①子どもの個人情報個人情報保護法に基づいて管理・保管している	86.7%	13.3%	0.0%
	②所内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	100.0%	0.0%	0.0%
	③各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理している	66.7%	33.3%	0.0%
10	設備について	A	B	C
	①施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている	66.7%	26.7%	6.6%
	②掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している	46.7%	46.7%	6.6%
11	保護者支援について	A	B	C
	①子どもの送迎時に子どもの様子を伝えたり、必要に応じて個別面談を行っている	66.7%	33.3%	0.0%
	②自分の保育に批判的な保護者であっても、対立せずに受容し、意見や要求を聞こうとしている	73.3%	26.7%	0.0%
	③新入所児説明会では保育内容や目的をわかりやすく説明し情報提供を行っている	66.7%	33.3%	0.0%
	④保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	60.0%	40.0%	0.0%
12	開かれた保育所づくりについて	A	B	C
	①職員による育児に係る「子育て相談」は充実している	53.3%	46.7%	0.0%
	②医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している	86.7%	6.7%	6.6%
	③中高生の職場体験や実習生の受け入れ体制について、その意義や方針を全職員が理解している	66.7%	26.7%	6.6%
	④来客や地域の方に明るく挨拶をしている	93.3%	6.7%	0.0%
13	情報発信について	A	B	C
	①保育所だより、クラスだより等で情報発信に努めている	86.7%	13.3%	0.0%